

# 特殊詐欺被害に遭わないために

電話に要注意！

特殊詐欺の被害は全国的に後を絶ちません。詐欺の手口はさまざまですが、息子などの親族をかたる「オレオレ詐欺」や、市役所職員などをかたる「還付金詐欺」、料金の未払いがあると、電子マネーを購入させ金銭をだまし取る「架空料金請求詐欺」など、典型的な手口が被害の多くを占めています。そして、その手口の多くは、自宅にかかってくる一本の電話から始まります。

令和4年 伊勢崎警察署管内の特殊詐欺発生状況

特殊詐欺の手口	発生件数	前年比
オレオレ詐欺	8件	+1件
キャッシュカード詐欺盗	4件	-4件
還付金詐欺	3件	+3件
預貯金詐欺	2件	+1件
架空料金請求詐欺	0件	-1件
全体	17件	±0件



伊勢崎警察署 生活安全課 課長 武井 知規 さん

## あやしいと思ったら迷わず警察に連絡を！

### 電話機の対策が重要です！

特殊詐欺の被害に遭わないためには、電話に出ないことが一番の防止策ですが、日々の生活に電話は必要不可欠です。だからこそ**電話機の対策が重要**です。家庭に留守番機能付き電話機がある人は、在宅時でも常に留守番電話の状態にしておき、**知らない番号からの電話には絶対に出ないように**しましょう。また、現在使用している電話機に**特殊詐欺被害対策装置を取り付ける**ことも非常に高い効果を発揮します。

### 「お金」「暗証番号」などの言葉が出たら要注意！

もしも電話の相手などから「お金」「キャッシュカード」「暗証番号」「ATM」などの言葉が出たら詐欺を疑い、決してその場で判断せずに、会話の途中でもいったん電話を切ってください。そして迷うことなく**すぐに家族や警察へ連絡**してください。



### 家族の協力が必要です！

令和4年中に県内で詐欺被害に遭った人の9割が65歳以上の人でした。大切な家族が特殊詐欺の被害に遭わないためには、一緒に暮らす家族や離れて暮らす子ども、孫などの協力が必要です。

**家族だけが分かる「合言葉」を決めておき、もしもの時に使えるよう準備**しておきましょう。

**防犯情報のメール配信サービス**  
空メールを送信して登録してください

上州くん 安心・安全メール  
防犯や交通などの情報を配信しています。  
📧 josyu@sg-m.jp

いせさき 情報メール  
地域の防犯情報などを配信しています。  
📧 t-isesaki@sg-p.jp

## 特殊詐欺被害対策電話機の貸与などを行っています

市では、特殊詐欺に遭う危険性の高い高齢者を守るため、自動通話録音装置の貸し出しなどを行っています。詳しくは問い合わせてください。

### 【特殊詐欺対策自動通話録音装置の貸与】

**対象** 70歳以上の1人暮らしで緊急通報装置を利用していない人

### 【特殊詐欺対策電話機等購入費の補助】

**対象** 65歳以上の高齢者のみの世帯

**補助金額** 購入金額の2分の1  
※上限額は5,000円です

**問い合わせ** 高齢政策課(☎27-2752)



## 消費生活サポーター養成講座を開催します

自分や身近な人の消費者トラブルに気付いたり、サポートしたりする消費生活サポーターの養成講座を開催します。受講後には認定証を交付します。

**期日** 12月15日(金)・令和6年1月12日(金)・2月9日(金)(全3回)

**時間** 午後1時30分～3時

**会場** 市役所東館5階第4会議室

**対象** 市内に在住または在勤・在学の人

**定員** 20人程度(先着順)

**参加料** 無料

**申し込み・問い合わせ** 11月24日(金)から12月8日(金)までに直接または電話で消費生活センター(☎20-7300)

# 防犯特集

# 危機意識・防犯意識を高めて 犯罪に強いまちづくりを！

～防犯対策はできることから～

本市の主な刑法犯認知件数(本年8月末の暫定値)

	件数	前年同月比
群馬県	8,368件	+1,974件
伊勢崎署	1,264件	+356件
伊勢崎市	1,156件	+314件
空き巣	41件	+17件
忍び込み	9件	+4件
居空き	1件	+1件
自動車盗	18件	-19件
自転車盗	191件	+57件
オートバイ盗	7件	-2件
器物損壊	84件	+29件
車上狙い	68件	+37件
自販機狙い	6件	+1件
ひったくり	0件	-1件
コンビニ強盗	0件	-1件

**犯** 罪は、昼夜を問わず市内の至る所で発生しています。犯罪に強いまちを築くためには、一人一人が「自分も被害に遭うかもしれない」という危機意識と、「被害に遭わないために何ができるか」という防犯意識を持つことが重要です。まずは身の回りでする防犯対策から始めましょう。そして地域で情報を共有し危機意識と防犯意識を高めましょう。

**県内で犯罪が増加しています**  
群馬県では、刑法に規定された犯罪被害を警察が認知した件数(刑法犯認知件数)が、平成17年から令和3年まで減少を続けてきましたが、昨年は若干の増加となりました。さらに、本年は昨年の同時期

**【犯罪の傾向】**  
刑法犯認知件数の中で最も多い犯罪は窃盗で、全体の7割を占めています。本市では、盗難被害のうち自転車盗や車上狙い、一般住宅を対象とした空き巣狙いなどの侵入盗が増加傾向にあります。

と比べ大幅な増加傾向にあり、予断を許さない状況です。

## 泥棒が嫌がる4つの要素

泥棒が嫌がる4つの要素は…

「目」・「光」・「音」・「時間」です

- ①目＝顔などを見られること
- ②光＝明るく照らされること
- ③音＝警報音などの大きな音
- ④時間＝侵入に時間がかかること



**【侵入盗犯】**  
空き巣狙いなどの手口の多くは、鍵がかかっているところからの侵入や、窓ガラスを破っての侵入によるものです。被害防止の基本は「鍵をかける」ことです。在宅中でも、玄関や勝手口、2階の窓にも鍵をかける習慣を付けましょう。また、泥棒の多くは、犯行前に下見をして「入りやすい逃げやすい家」を探しています。防犯カメラやセンサーライト、防犯砂利や警報ブザー、補助錠、防犯ガラスなどを活用して、自宅を泥棒が嫌がる家にししましょう。



**【車上狙い】**  
車上狙いは自動車内に置かれた貴重品などを盗む手口です。被害に遭った人の約8割が車の鍵をかけていませんでした。わずかな時間でも、車内に貴重品を置いたままにしないことや、自宅の敷地内に駐車する際も必ず鍵をかけることを習慣付けましょう。



**【自転車盗】**  
盗難被害に遭った自転車の6割以上は鍵がかかっていませんでした。鍵がかかっていない自転車は、誰でも簡単に乗り出すことができます。自転車を停める際は、少しの間でも、忙しくても、必ず鍵をかけてください。鍵は備え付けの鍵の他にもう一つ鍵をかける「ツーロック」が効果的です。また、自転車の購入時に防犯登録をすると、視覚的な効果があるだけでなく、被害に遭った際に自転車を発見する手掛かりになります。